



ちゅうりっぷぐみ通信

2018年 9月 第3号



朝夕、少しずつ肌寒くなり、秋の訪れを感じるようになりました。身の回りへの興味が広がってきた子ども達。「自分で！」の気持ちとうまくいかない現実との間で生まれる葛藤。意欲を大切にしながら、さり気ない援助を心掛け「できた！」という自信を積み重ねていけるようにしていきたいと思います。



☆☆夏のあそび満喫☆☆



今年の夏は、外に出ることを躊躇してしまうような暑い日もありました。そんな暑い日でも子ども達は元気いっぱい！汗をたくさんかいて、キラキラの笑顔がたくさん見せてくれました。様々な夏ならではのあそびを楽しみました♪

それぞれの楽しみ方で大はしゃぎでした！

★色水あそび★

ペットボトルからコップに自分で注ぐことに挑戦。こぼしながらも、注ぐことを楽しんだり、色が混ざること面白がっていました。いちごジュースや青汁ができました！



★水風船あそび★

水風船の感触を楽しみました。ばいきんまんやお化けの的に向かって投げて退治することを楽しみました。水風船が割れるのが怖くて逃げてしまう子もいました。



★泡あそび★

泡を手だけでなく腕にもつけて大喜び！泡を投げたり、ふーっと吹いたり。普段は叱られてしまいがちな遊びに大興奮！！



★プールあそび★

ペットボトルのじょうろやおもちゃで穏やかに水の感触を楽しむグループと、潜ったりバタ足をしてみたりと元気いっぱい遊ぶグループとでプールを分けて楽しみました！それぞれの楽しみ方で大はしゃぎでした！

★寒天あそび★

保育士も初めての寒天あそび。口に入れても安全な色とりどりの寒天で冷たさや感触を楽しみました。食べても大丈夫だけれど、味がついてなくて美味しくないで食べないようにと約束をしました。保育士が「食べちゃおー！」とふざけてみると、「食べちゃダメー！！！」と、約束事もしっかりと理解し、守ろうとする姿に成長を感じることができました。

躊躇なく寒天に触れる子、警戒してなかなか触らない子と様々でした。「つめたーい！」「気持ちいい！」と大はしゃぎ。粘土ペラを包丁のようにして切る姿に、料理をしているお母さんの姿を見ているんだろうなと感心してしまいました。感触が苦手な子もいましたが、色とりどりの寒天が細くなり、キラキラときれいに混ざっていく様子をニコニコと見ていました。



「またやりたい！」
「またあそぼうね！」
と嬉しい言葉をたくさん聞かせてくれた子ども達です！

🐟仲間が増えたよ！🐟

ちゅうりっぷ組に新しい仲間が加わりました。保育士の家で生まれた金魚です！！当初はまだまだ小さな赤ちゃん金魚。色もまだ黒く、子ども達に「金魚」と知らせても「金魚？」というようにわからないようでした。しかし、日に日に大きくなっていく金魚の姿を毎日水槽を覗いて観察している子ども達。「大きくなった！」「赤くなってきた！」と気付いたことを知らせてくれます。「先生、お水きれいになったね！金魚さんも気持ちいいね！」「ごはんおいしいって言うてるよねー！」「追いかけてっしてるー！」想像力豊かな子ども達の気付きに驚いたり、ほっこりしたり。ある日、金魚の糞を見つけて「あれは何？」と尋ね、「うんち」であることを知らせると「金魚さんのうんちすごい長いよ！」「ぼくのうんちもおっきいよ！」と対抗心を燃やし会話している姿に笑ってしまいました。生き物を通して学んでいくこともあるかと思えます。子ども達の気付きや思いに共感し、金魚の成長を子ども達と見守るとともに、子ども達自身の成長も楽しみにしていきたいと思えます。

これからは秋の虫の季節。戸外あそびや散歩の機会に季節の虫探しをしていきたいと思えます。

